

令和6年度第2回（令和6年5月度）役員会議事録

会長 大塚 邦丸

1. 開催日時 令和6年5月12日（日）10時30分～12時00分
2. 開催場所 ちはら台自治会館2階大会議室
3. 出席役員他 会長（大塚）、副会長（岡本・宮本）、理事（齋藤）、監事（宮川）
班長（下山・上宮田・三宮・手塚）
4. 概要（詳細は「5. 内容」に示す）
 - (1) 防犯パトロール 4月27日（土）19:00～ 30分程度実施 7名参加
 - (2) 公園一斉清掃 5月11日（土）8:30～9:30実施 129名参加
 - (3) 会計実績報告 【収入】12,790円 【支出】472,575円
 - (4) 行事予定 ・あいさつ運動 5月13日（月）～17日（金） 7:20～8:00
・自治会費集金 5月18日（土）～26日（日）
・防犯パトロール 5月25日（土） 19:00～
・公園清掃 6月8日（土） 8:30～
 - (5) 評議員の選定について
岡本副会長と宮本副会長に決定した。
 - (6) 夏祭り実行委員の選定について
宮本副会長に決定した。
 - (7) 体育祭運営委員の選定について
岡本副会長に決定した。
 - (8) 4月の資源回収実績について
昨年比+約1万円となり、月4回の回収の効果が表れてきていると感じられる。
 - (9) 資源回収袋について検討を行った結果
 - ・まだ資源回収方法が浸透しきれていないため、再度各戸配布用の資料を作成することとした。
 - ・びんについては、回収対象外のものが回収されずに存置されている事態が生じている。混乱も多く、回収量もそれほど多くないため、びんは日曜日の回収品目から外すこととした。
 - ・各家庭でビニール袋に種類毎に入れて缶、ペットボトルを出しているが、今後もこの形で出してもらい、専用の大型袋の設置は見送ることとした。
 - (10) 次回の役員会は書面開催予定となった。

5. 内容

(1) 防犯パトロールについて

4月27日(土) 19:00～ 30分程度実施

7名が参加し、4名がイチ推しポイントを獲得、抽選の当選者は1名

(2) 公園一斉清掃について

5月11日(土) 8:30～9:30実施

129名が参加し、44名がイチ推しポイントを獲得、抽選の当選者は25名
集めたごみ袋の数は可燃ごみ315袋であった。

(参考：昨年度は、153名参加、可燃ごみ332袋、不燃ごみ1袋であった。)

【反省点】

・名簿記入に長い列が出来てしまい、作業に入るまでに時間がかかり過ぎてしまった。

・抽選は好評であったものの、抽選待ち時間にも清掃を行っていた方々がおり申し訳なかった。

→以上の反省点を踏まえ、次回は受付箇所を増設し、抽選については立会人を立て、清掃作業中に行うこととする。また、町内の清掃班を設けることも検討したい。

(3) 会計実績報告について

【収入】 12,790円(資源回収)

【支出】 472,525円

(支出内訳) 384,971円(連合会上期納入金)

18,480円(防犯灯電気代)

38,291円(事務用品費等：大塚会長)

25,000円(せんどう商品券50枚)

5,833円(清掃用品等：齋藤理事)

(質問：岡本副会長) 電気代は町内全体分を自治会が支払っているのか

→南5丁目自治会内の防犯灯は全部で105灯あり、その電気代を自治会で支払っている。ただし、8割は来年度に補助金として市原市から返ってくるため、実質負担は2割で4千円弱程度である。

(4) 今後の行事予定について

・あいさつ運動 5月13日(月)～17日(金) 7:20～8:00

・自治会費集金 5月18日(土)～26日(日)

・防犯パトロール 5月25日(土) 19:00～

・公園清掃 6月8日(土) 8:30～

(5) 評議員の選定について

連合会総会(令和7年3月30日(日)午後予定)に出席する評議員を岡本副会長と宮本副会長に決定した。

(6) 夏祭り実行委員の選定について

宮本副会長が夏祭り実行委員となることに決定した。

打ち合わせ予定は6月9日(日)、7月7日(日)、7月28日(日)で、本番は8月24日(土)

となる。このほかにも、夏祭りの協力員が14名ほど必要になるため、可能な限りのご協力をお願いしたい。

(7) 体育祭運営委員の選定について

岡本副会長が体育祭運営委員となることに決定した。

体育祭は10月6日(日)、トンエコマラソンは2月23日(日)に予定されているが、事前に打ち合わせが開催される予定である。

(8) 4月の資源回収実績について

4月の回収実績は、18,075円分となり、過去1年間で最高額となった昨年11月の回収実績に並ぶ量であった。11月の回収実績も10月の回収日に雨が降ったため、その分が繰り越されたためと考えられ、実質的には今回が過去最高と考えてよいと思われる。昨年比+約1万円となり、月4回の回収の効果が表れ、協力が一歩進んできていると感じられる。

(9) 資源回収袋の導入検討について

先述のとおり、資源回収量も順調に伸びている状況であるが、缶やペットボトルは依然として各戸ビニール袋に入れて出している状況である。今やビニール袋も有料の時代で、このままビニール袋で出し続けるのもエコではないと考える。専用の回収袋の導入を提案したいがいかがか。

(意見：手塚班長) 今朝、回収業者に直接確認したところ、袋ごと回収する現状の方法が一番良いとのことであった。また、先日の資源回収の時に、市原市で配布している回収袋に入れてしまい、回収されなかったという話を聞いている。今一度周知の必要があると感じられる。

→専用の資源回収袋は、袋ごと持って行ってもらう形を想定していて業者にとっても現状と変わらないと考えられる。その実施にあたっては、町内全17か所に4種類の袋を2~3のローテーション分用意する必要があり、回収袋の種類により6~20万円くらいかかると見込まれる。市原市にも今後水曜日の回収はしない代わりに現在の袋を日曜日に使わせてもらえないか交渉したが、却下されたため袋は調達しなくてはならない。また、特にびんに関しては、回収対象が生きびんだけと特殊なため、他種のびんは回収されていないという報告を数多く聞いている。再度周知することとする。

(意見：三宮班長) 班によっては、ゴミ当番制を採用しているところがあり、専用の袋を増やすとゴミ当番の負担が増えてしまうことが心配される。

→承知した、専用の資源回収袋の導入は、より資源回収を容易にし、持続可能にするためのアイデアであったが、かえって負担の増加につながってしまうということであれば本意ではない。特段要望があるわけでもないため、回収方法は現状のままとする。ただし、

- ・まだ資源回収方法が浸透しきれていないため、再度各戸配布用の資料を作成する。

- ・びんについては、回収対象外のものが回収されずに存置されている事態が生じており、混乱も多く、回収量もそれほど多くないため、日曜日の回収品目から外すこととする。

(10) 次回の役員会について

今回は、6月9日(日)に夏祭りの打ち合わせがあるため、自治会館の予約を6月2日(日)に取っている。予定通り開催するのもよいが、5月は自治会関連の集まりが多く、負担が多くなっている。今のところ集まって打ち合わせをしないといけないこともないため、今回は書面開催としたいが、いかがか。

→全員了承し、今回は書面開催となった。

以上